

シオンだより

発行 社会福祉法人 思恩会

児童家庭支援センター シオン（七窪思恩園内）

TEL0235（68）5477 Fax0235（68）5478

Email:tzion@shionkai.hs.plala.or.jp

発行責任者 所長 佐藤以中

平成25年度 11月 第21号

11月は「児童虐待防止推進月間」です。

児童虐待は、子どもへの最大の権利侵害であり、その心身にははかりしれない傷跡を残します。親の虐待によって幼い命が奪われるといった悲しい事件も時々発生しています。

ところが、児童虐待は家庭という密室の中で行なわれる場合が多いことなどから、なかなか顕在化しにくいという問題があります。このため、早期発見・早期対応が重要なポイントとなります。

児童虐待は、一部の関係者の熱意や努力だけで対応するには限界があります。一人ひとりがこの問題にもっと理解と関心をもち、地域社会が一丸となって取り組むことが重要であると考えています。

（「子ども虐待防止の手引き」より）

手を差し伸べることをお節介だと思わないで、

「虐待を受けたと思われる子ども」を見つけた時の連絡は---

「虐待を受けたと思われる子ども」を見つけたときや、ご自身が出産や子育てに悩んだときには、児童相談所や市町村の窓口にご連絡してください。

児童相談所全国共通ダイヤル

24時間つながります。

0570-064-000

児童相談所の他にも、保健センター・子育て支援センター・民生児童委員・保育所・幼稚園・学校・警察・児童福祉施設・福祉事務所などが、相談を受け付けます。

地域の児童相談所に
電話をおつなぎします

案内図

JR鶴岡駅下車
善宝寺経由湯野浜温泉行バス
東松並下車徒歩5分



児童家庭支援センター シオンは、

・緊急時 365日 24時間対応します。

相談専用☎番号；0235-68-5477

Eメール；tzion@shionkai.plala.or.jp

《シオンの利用方法》——電話やメール、手紙の他に。
【来所】直接お出でください。予約して頂くと有難いです。
【訪問】来所が難しい場合や相談内容に応じて、訪問相談も受けます。

♣ 場所は

児童養護施設七窪思恩園内の二階です。
庄内空港から真っ直ぐ湯野浜に向かう途中にある白い塀の建物です。

子どもの虐待の種類

以下の文章は、「やまがた子どもの虐待防止マニュアル」より抜粋しました。（発行：山形県児童虐待防止ネットワーク）

① 身体的虐待

- ・ 外傷の残る暴行
打撲傷、あざ、皮下出血、骨折、頭部外傷、刺傷、火傷など
- ・ 生命に危険のある暴行
首を絞める、布団蒸しにする、溺れさせる、逆さ吊りにする、毒薬を飲ませる、冬戸外に閉め出すなど

② 養育や保護の怠慢（ネグレクト）

- ・ 遺棄（棄児すること）
- ・ 放置（衣食住や清潔さについて健康状態を損なう放置）
きちんと食事を与えない、身体や衣類を極端に不潔な状態で放置する、怠慢ないし拒否により病気の治療をしない、学校に登校させないなど

③ 性的虐待

- ・ 親による近親姦、または、親に代わる保護者による性的暴行。

④ 心理的虐待

- ・ ①～③を含まない、その他の極端な心理的外傷を与えたと思われる行為。
心理的外傷とは、児童の不安・怯え、うつ状態、凍りつくような無感動や無反応、強い攻撃性、習癖異常など（日常生活に支障をきたす精神症状が現れているものに限る）。

虐待かどうか

虐待の行為そのものが本当にあるかどうか、と思い悩む必要はありません。子どもにとって「このまま保護者に監護されることが不相当」と「認める」場合は、速やかに児童相談所に通告するなどアクションを起こす必要があります。
子どもに与える身体的、精神的結果の有害度を考え、虐待を疑ったら即行動です。

虐待を見逃さない

（１）虐待を疑った時の対応……虐待の可能性を認識する（子どもへの対応）

虐待の可能性のあるのにも拘わらず見て見ぬふりをしたり、違うかもしれないなど自分をごまかしたりして見過ごしてはいけません。子どもの健康と安全が危機に曝されている可能性を知りながら無視することは、子どもに対する二次的なネグレクト（無視・放置）に他なりません。

（２）児童相談所への通告

虐待を疑われる場合、子どもの安全の確保をまず考えましょう。子どもが置かれている状況から一時避難させることが必要かどうか、その判断をするためにも児童相談所に通告する必要があります。

（３）通告後の対応

児童相談所に通告して終わりではありません。子どもの虐待を発見した時から、その家庭に対する援助は始まっています。

子どもの虐待の解決には、一人で動くことなく、他の機関と連携しシステム的な対応をとることが必要です。そして、子育て家庭への「見守り・支援」が、地域に住む全ての方々の共通の認識と、具体行動になって現れることを願っています。